

2月の防犯対策



令和3年2月1日発行
（公社）滋賀県防犯協会



特殊詐欺の根絶

私 は だ ま さ れ な い

1 被害の現状

昨年中は県内で88件、総額1億5,000万円を超える被害がありました。平成25年以降初めて100件を割りましたが、単純割りしても1件170万円の高額被害です。高齢化社会に目を付けた詐欺グループによる犯罪で現在も被害拡大しています。

2 主な手口

主な手口としては、
○警察や銀行等を名乗り「キャッシュカードが悪用されている。」として電話をかけ、自宅に来て、キャッシュカードを騙し取ったり、目を離れた隙に別のものですり替える等の「預貯金詐欺」
「キャッシュカード詐欺盗」
○メールやハガキ等で「有料サイト等の未払い料金があり裁判になる」としてコンビニの電子マネーで支払わせる「架空料金請求詐欺」
「保険金の還付金がある。ATMに行ってください。」として電話をかけ、ATMを指示どおり操作させ送金させる「還付金詐欺」
の被害や予兆電話が続いている状況で巧みにだまし文句を変えています。

3 関係機関の対策

そのため、警察、行政や当協会では様々なメディアを活用して発生情報や被害防止

報をお伝えしています。また、金融機関やコンビニでは怪しい引き出しや高額電子マネーの購入に際し、声をかけて被害を水際で阻止する対応をされています。

4 皆さまへのお願い

しかし、何と言っても皆さん自身が被害に遭わないためには、まず第一に、他人事と思わずに防犯情報を知識とし、家族や知人とも話題にして相互に注意し合える関係を強化しておくことです。そして、お金を請求する電話等があれば間髪入れずに警察に連絡を入れることです。必ず親身に話してくれるはずですよ。

さらに特殊詐欺の種類や手口を知っておられる方でも電話に出ることにより冷静さをなくし騙されてしまっている実態があります。そこで、自宅の固定電話を常に留守電話設定にする予防策が推奨されています。

ところが、最近のニュースでは、いつものくせで留守番機能に切り替わるまでに受話器を取ってしまい詐欺被害にあったことが報道されているので、注意が必要です。

5 優良迷惑電話防止機器の推奨

全国防犯協会連合会では「優良迷惑電話防止機器」を推奨しています。

- ① 電話機、または電話機に簡単に取付けられる外付け機器
- ② 「自動通話録音（警告）機能」「迷惑電話フィルタ機能」がある
- ③ 耐久性があり高齢者の方でも使いやすいものを基準としています。

「自動通話録音（警告）機能」は、電話相手に「通話を録音します」などの警告を発したり、通話中に自動で通話内容を録音するものです。

「迷惑電話フィルタ機能」は、「迷惑電話番号データベース（毎日更新）」に登録された番号を自動判別して着信を拒否、またはLED等で警告を表示するものです。（詳しくは全国防犯協会連合会のホームページをご覧ください）



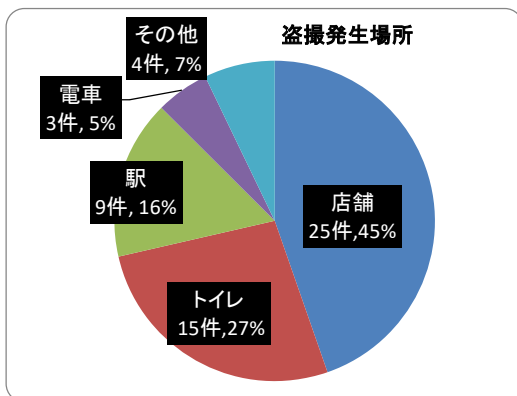
かんたんスマートフォン

迷惑電話フィルタリングボックス

盗撮被害の増加

昨年中は、強制わいせつや色情報などの被害件数は減少しましたが、滋賀県迷惑防止条例違反に該当する「盗撮」については56件発生し令和元年より倍増しています。

左記グラフの通り店舗内の発生が25件45%と半数近くを占めていることから、買い物中やレジ待ちの間は、適宜後方を確認し、不自然な距離感の人物に注意しましょう。



12月中は午前1時頃、住宅街をウォーキング中の女性が後方から男に抱きつかれ胸を触られた事案が湖南地域で発生しています。ウォーキングを日課にしている方も多いと思いますが、
★深夜に及ばない時間帯
★人通りの多い場所
★可能な限り家族や友人と行う等、被害防止に配慮した検討をお願いします。

※当協会では、エフエム滋賀を活用して年金支給日の前日・前々日に詐欺被害防止の呼びかけや地域安全の日（毎月20日）に犯罪発生未然防止啓発を行っています。

※ 厳しいコロナ禍ですので、各個人が感染予防対策を徹底しましょう。また、医療従事者の皆様にはご尽力いただき感謝申し上げます。